



平成21年

あながわはなぞのようすえん

今月の「ののさま」のことは

わけんあいこ
和顔愛語

1月号



園だより

誰にでも、やさしいまなざし、やさしいことばを！

あけましておめでとうございます。

ことしもどうぞよろしくおねがいします。

平成21年

教職員一同



うしとし 丑年の子育て

あけましておめでとうございます。ご家族そろって、新しい年を迎えられ、こころからお喜び申し上げます。今年、丑年です。千葉県と牛との関係が深いのをご存知でしょうか。

日本の近代酪農の発祥の地は、千葉県だそう。江戸時代、徳川將軍吉宗公が牛乳を医薬用として用いるためにインドより白牛3頭を輸入して、安房郡丸山町嶺岡で育てたことが、現在の酪農につながっているのです。



育ち盛りのお子様たちには牛乳を飲ませるといいと言われますが、それ以外にもチーズやヨーグルト・バターなど、たくさんの乳製品が私たちの身近にあります。12月の成道会では、お釈迦様が食べたのと同じ乳がゆを子どもたちも食べたように、古来インドから乳製品は滋養の食べ物としてありました。酪農発祥の頃、医薬用として作られたものが「酪」というのだそうです。現在のバターのよ

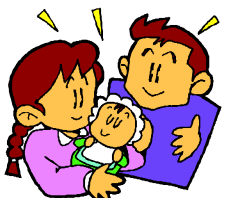
うなものであったといわれます。また、チーズを「酥」といい、ヨーグルトのことを「醍醐」といい、醍醐味ということばは、ここから来ているのだそうです。

江戸時代とは違い、子どもたちは栄養として牛乳やバター、チーズなどは十分に食べることができていると思います。冷蔵庫をあければいつでも牛乳を飲めるし、チーズがたっぷりのピザなども大好きだと思います。体の栄養はたっぷりですから、あとは心の栄養を欠かさずに育てることが大切です。

今年も園では、さまざまな体験を通して、心の栄養を豊かに育てていきたいと思っています。心の栄養をたっぷりと育てることが、豊かな人間性を持った子どもを育てる「子育ての醍醐味」といえるでしょう。

最近はダイゴといえば、DAIGOの方が耳慣れているでしょうか。DAIGO風といえば、「子育ては楽しウィッシュ！」

子どもたちにとって、何が大切なのかを見うしなわずに、今年一年も、楽しい子育ての年でありますように、祈っております。



【バザー品収集日】

保護者の会主催のビッグイベント、「くすのきまつり」が31日(土)に開催されます。子どもたちも楽しみにしていることと思います。

ついでに、新学期早々の8日と9日の2日間、バザー品の収集をしています。万が一、忘れた場合でも、今週いっぱいぐらいは大丈夫だそう。でも、運営される方のことを思って、期日は守りましょう。

【プール参観について】

各学年の日。10:30~11:20の間。他のレッスンの方がいらっしゃいますので、静かにお願いします。なお、ビデオ・写真(携帯電話も)撮影はできません。参観のための駐車場はございませんので、お車はご遠慮ください。



くすのきまつり

くすのきまつりは、保護者の会主催の行事ですが、園行事として全園児、お家の方と出席していただきます。当日は、午前11時から開催で、園バスの運行はありませんので、あらかじめお知らせいたしておきます。なお、くすのきまつりの詳細は、後日あらためてご案内いたします。

今月の予定

日	曜	活動内容	保育	体操教室			給食
				長	中	少	
8	木	始業式 バザー品収集	半日				
9	金	バザー品収集	一日	○			○
12	月	成人の日	休日				
13	火	年長組卒園アルバム写真撮影	一日		○		○
14	水	年長組インターナショナルプール・参観	一日				
15	木	年中組お茶のお作法 おやおや講座	一日				○
16	金		一日			○	○
19	月	年長お茶のお作法	一日				
20	火		一日			○	○
21	水	年中組インターナショナルプール・参観	一日				
22	木	1月生まれのお誕生会	半日				
23	金	避難訓練	一日	○			○
26	月		一日				
27	火		一日		○		○
28	水	思い出遠足(たてわり保育)	一日				
29	木	(思い出遠足予備日)	一日				○
30	金	行事前半日保育	半日	○			
31	土	「くすのきまつり」		11時~			



【年長組の卒園アルバム写真】

13日(火)、年長組全員の個人写真とクラスの集合写真を撮影します。できるだけ、欠席しないようにお願いします。

今月の保育

単元	保育のねらい	主な活動	予想される子どもの状態と対応
年長組	・ルールのある遊びやゲームをとおして、仲間意識を深める。 ・お抹茶に合う和菓子はどのようなものかアイデアを出し合いながら、具体的に材料やレシピを考え、和菓子作りに期待を膨らませる。	「仲間になるもの よっといで！」	自信を育み、生き生きと小学生への希望を意識している時です。これまでの園生活で自分ができるようになったこと、友だちと一緒に良かったことなどを言葉に出し合いながら、前進するための一つひとつの判断を確かなものにしていきましょう。学校へのプレッシャーやためらいには、温かく受け止めてあげることが効果的。子どもは、みずから前向きに成長するものです。
		「目指せ！ 和菓子職人」	
年中組	・お正月あそびを、みんなでのしむ。 ・クラスの仕事を自分たちでやろうとする。	「昔の遊びに 挑戦!!」	家族に囲まれた冬休みは、子どもにとって受身で甘えた生活が進められました。園での生活や遊びは、同年齢のライバルですから、すべて能動的に動く環境になります。リズムが異なり、おっくうに感じて嫌がることもあるでしょう。「お友だちと一緒に遊ぶの楽しい！」と思える遊びに参加するよう促します。自己表現力や自主性をたくさん育みましょう。
		「元気に おとうぼん！」	
年少組	・友だちと、いろいろな遊びを楽しみながら、園生活のリズムを取り戻す。 ・冬の生活のしかたを知り、自分で出来ることを増やしていく。	「子どもは風の子！ お外であそぼう！」	温かな家族に囲まれた冬休み明けは、ちょっぴり甘えん坊にもなっています。寒さも加わり、登園がおっくうにもなりがちですが、登園してしまえば気持ち、一変するものです。仲間と一緒に遊ぶ楽しさをたくさん経験しましょう。そして、友だちと上手に関わる力を育てるよう応援、援助しましょう。
		「自分でできるよ！こんなこと！」 ～風邪予防・衣服の着脱etc～	